

平成 29 年度 校長だより



不撓不屈

【糸満市立糸満中学校 教育目標】
 主体的に学び (知)
 心豊かで勤労を大切にする (徳)
 心身ともに健康な生徒 (体)

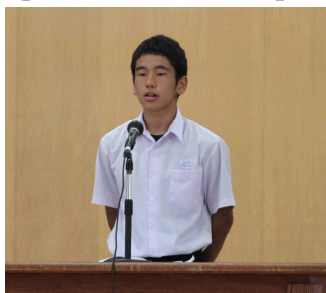
【 強い意志をもって、どんな苦勞や困難にもくじけないこと 】

発行者 校長 與那覇正樹

新たな目標へ 2 学期始業式！

9 月 1 日 (金) に平成 29 学年度 2 学期始業式を行いました。夏休みも安全に過ごし、全校生徒が元気に集い始業式を行うことができました。式では、各学年・生徒会代表が 2 学期の新たな目標や決意を述べました。校長からは、授業において「コミュニケーション能力を高める」ことを目標に、具体的に ○考え(答え)を説明・書くこと ○疑問に思うことを聞くこと ○「他者(先生・友達)とかかわる ことを意識して授業に取り組むようお願いをしました。

【2 年生代表あいさつ】



今日から 2 学期がスタートします。僕たち 2 学年は 1 学期の課題として次の三つがあげられました。一つ目に、学習に対する意識が低い

ため、私語が多く、授業を集中して受けることができなかつたことです。二つ目に、個人個人ではがんばれる人もいますが、自分のことだけで、まわりに声をかけたり、教えたりする雰囲気が弱いところ。三つ目に、自分で考えて学習したり、行動したりする人が少ない所。そこで、1 学期の最後の学年集会で、役員から 5 つの提案があり、みんなで確認しました。それは、1 素直な心を持つ 2 相手の気持ちを考えよう 3 お互い信頼できる仲間になろう 4 目標を持って本気で最後までやり遂げよう 5 自信を持って誇れる学年にしよう です。2 学期はこの 5 つを意識して、積極的な発表や小さいことにも自分で気づいて行動できる 2 年生にしていきたいです。2 学期は学習面に力を入れるだけでなく、職場体験や合唱コンクール等の行事もあるので、「一人はみんなのため、みんなは一人のため」の気持ちで団結して取り組みたいです。

【3 年生代表あいさつ】



3 学年は 1 学期の反省として、時間に「けじめ」がないことがあげられました。例えば、授業前の二分前着席ができていない人達がいり、給食準備が間に合わなかったり、ぎりぎりにトイレに行く人達が多い

ということです。2 学期は 3 年生が一番楽しみにしている修学旅行やみんなと団結を深める合唱コンクールなどの多くの行事があります。また、地域の行事として十五夜もあります。1 学期の反省を活かし充実した 2 学期にするために、やはり時間のけじめをつけたいと思います。修学旅行は時間との勝負です。時間を守らないと飛行機やバスなどが遅れてしまいます。何より集団としてのまとまりがなくなるので、みんなで意識して団結を深めたいです。また、その団結力を合唱コンクールにも活かし、思い出深いものにしたいです。そして、地域からも良い糸満中学校だと思われようように 3 年生一人一人が自覚し、一・二年生を引っ張れるような 3 学年にしたいです。

【1 年生代表あいさつ】



2 学期に頑張りたいことは二つあります。一つ目は、授業前の黙想をみんな揃ってできるようにすることです。そのためには、一人一人が気をつけて協力しないとイケないと思います。二つ目は、宿題の提出時間を守ることです。そのためにも、学校に登校したら、すぐ提出できるように、係の人やみんなと声をかけあい、協力できたらいいと思います。そして、2 学期は、合唱コンクールがあります。音楽の授業は少ないですが、一時間一時間を大事にして、本番では、みんなでまとまって良い結果を出せるようにしたいです。

【生徒会代表あいさつ】

生徒会としては 1 学期に系中フェスタ・生徒総会・いじめ撲滅



宣言・夏季研修などに取り組みました。目の前に迫った地区陸上に向けて生徒会も応援団として選手をサポートしていきます。合唱コンクールなどの行事を通して系中全体が大きく成長できる 2 学期にしたいです。

2 学期に向けて参考に！ ～1 学期終業式あいさつ～

7 月 20 日 (木) に終業式を行いました。夏休みに入ったために学校便りが発行できませんでしたので、改めて生徒の代表「あいさつ」を紹介します。2 学期に向けて参考になる内容もありますので、それぞれ生徒の皆さんが読んで、一人ひとりが個人の目標につなげていくことを期待しています。



【1 学年代表】

中学校生活が始まり三ヶ月がたちました。四月は、中学校生活に期待と不安をいだきながらたくさんの同級生と共に中学校に入学しました。入学してすぐ五月に糸中フェスタがありました。中学校に入学して初めての体育祭でしたが私達一学年は団結して成功させることができました。この行事を通して学級の仲が深まりました。学級の仲が深まっていくなかでけじめがつかなくなることもありました。二学期には、合唱コンクールや福祉体験もあるため、一学期以上に学級・学年が団結して、けじめをつけて行動できるようにしたいです。

【2 学年代表】

私たち二学年の良い点は、一つ目に明るく元気があり、行事に積極的に取り組むことができたことです。糸中フェスタでは、演技や競技など各学級が団結して盛り上がることができました。二つ目に、自分の考えたことや感じたことを自分から発表できることです。授業や道徳、総合の時間でたくさんの意見が出ます。三つ目は、男女仲良く、誰とでも話せる雰囲気がある所です。学級だけでなく、学年のみんなで交流している場面がよく見られます。次に課題としては、一つ目に学習に対する意識が低いいため、私語が多く、授業を集中して受けることができなかつたことです。二つ目に、個人個人ではがんばれる人もいますが、自分のことだけで、まわりに声をかけたり、教えたりする雰囲気が弱い所です。三つ目に、自分で考えて学習したり、行動したりする人が少ない所です。言われてから行動するのではなく、自分から目的意識を持って行動することが大切だと思います。二学期は、二年生の明るさや積極性を生かしながら、けじめをつけて、学習面や生活面を充実させたものにしていきたいです。また、一人一人が学級・学年の一員としてがんばる気持ちを持ち、協力できる雰囲気を作っていきたいです。



【3 学年代表】

私たち三学年は「学ぶ・遊ぶ・勝負」のテーマのもと一学期を過ごしました。三年生の一学期の良かったことは二つあります。一つ目は、糸中フェスタや学年レクなどの行事でクラスや学年の絆が深まったことです。何事も中学校最後という意識で楽しめたと思いました。プロ委員も役割分担し動くことができたと思います。二つ目は、全体朝会や学年集会などでの集合・整列が早かったことです。三年生として一・二年生を行動で引っ張ることができ、朝会や集会を余裕を持って始められました。しかし、悪かったこともありました。それは、授業中の私語が多かったり、二分前なのに席に着いていなかったりしたことです。また、給食準備時間に席を立ち、水を飲んでいたり、友達とおしゃべりをしていたりする人が多く、給食の食べ始める時間に遅れたりすることが多々ありました。二学期は、修学旅行や合唱コンクールなどの団体行動をすることがさらに増えるので、学級や学年全体の絆を深めていきたいです。また、この二学期は三年生にとって、進路を決定する大事な時期です。受験に対する雰囲気を高めながら、三年生のテーマである「学ぶ・遊ぶ・勝負」を達成できるようにしたいです。



【生徒会代表】

今日で一学期が終わり、約 42 日間の夏休みが始まります。一学期の学習成績を自覚して、自分の課題を見つけ、これを夏休みに克服できるように家庭学習に力を入れていきたいです。また、三年生が引退し、二年生が中心となった部活動では、一年生を引っ張っていけるように活動していきたいです。部活動と並行して行われる陸上の練習にも積極的に参加したいです。家族と過ごす時間も大切にして、勉強と部活動も両立し有意義な夏休みにして二学期につなげていきたいです。

